

第 4 章	社会(歴史)	名前:		日 付	No.02
	奈良				

[問題 1]

奈良時代の農民の負担のうち、次の①～③はそれぞれ何か。

税の種類	内容
①	口分田の面積に応じて稲を納めた。(収穫高の約
②	労役のかわりに布(麻布)を納めた。
③	地方の特産物などを納めた。

[解答欄]

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

[問題 2]

次の表は、奈良時代の農民の負担である。①～⑦にあてはまる語句を書け。

税	租 (②) (③)	収穫量の約(①)%の稲を納めた。 労役のかわりに布(麻布)を納めた。 地方の特産物などを納めた。
労 役	(④) (⑤)	1 年に 60 日以内の労働。 (②), (③)の品物を都へ運ぶ。
兵 役	兵士 (⑥) (⑦)	成年男子 3～4 人に 1 人を、国ごとの軍団で 1 年に平均 36 日間兵士として訓練。 兵士から選ばれ、1 年間都の警備を行う。 兵士から選ばれ、3 年間九州北部の防衛を行う。

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦			

[問題 3]

奈良時代の農民の負担(税)として、成人男子に課せられ、都まで運んで納める義務のあったものを次より 2 つ選び、記号で答えよ。

- ア 租(収穫の約 3%の稲) イ 調(絹や糸、特産物など)
ウ 庸(労役の代わりに納める布) エ 雑徭(年間 60 日以内の労役)

[解答欄]

[問題 4]

奈良時代に作られたもので、天皇や貴族のほかに、農民や次の防人の歌も納められている日本最古の和歌集は何か。

防人の歌： から衣 すそに取りつき 泣く子らを 置きてぞ来ぬや 母なしにして

[解答欄]

[問題 5]

奈良時代，口分田が不足するようになり，朝廷は開墾を奨励しようと 743 年に新しい法律を出した。

これについて，次の各問いに答えよ。

- (1) 口分田が不足してきた理由を答えよ。
- (2) 743 年にできた新しい法律を何というか。
- (3) (2)の法律の内容を説明せよ。
- (4) (2)の法律によって，開墾を熱心に行ったのはどういう人たちか，2 つ答えよ。
- (5) (4)のような人々が開墾した，広い私有地は後に何と呼ばれるようになったか。

[解答欄]

(1)		(2)	
(3)			
(4)		(5)	

[問題 6]

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の写真の建物の名前を書け。
- (2) (1)の建物の建築様式を何というか。
- (3) (1)の建物がある寺の名前を書け。
- (4) (3)の寺をつくるように命じた天皇はだれか。



[解答欄]

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

[問題 7]

次の各問いに答えよ。

- (1) 写真 A の()にあてはまる建物の名を書け。
- (2) 写真 A, B の容器が似ている理由として関係の深いことがらを次のア～エから 2 つ選べ。
 - ア 朝廷が遣唐使を送っていたから。
 - イ 渡来人が日本に移り住んだから。
 - ウ 中国と西方がシルクロードで結ばれていたから。
 - エ 大和政権の支配が地方まで及ぶようになったから。

写真A



聖武天皇の遺品が残る()の宝物

写真B



ペルシャ(イラン)のガラス製の容器

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

[問題 8]

次の各問いに答えよ。

- (1) 奈良時代に聖武天皇が国ごとに建てたのは何という寺か。2 つ答えよ。
- (2) (1)の総本山として奈良に建てられたのは何という寺か。

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--